

## 【レポート】

被爆地長崎は兵器生産の街である。平和都市を標榜する長崎は国内最大の軍需会社三菱重工株式会社の城下町でもあるのだ。核兵器廃絶を希求する一方で兵器生産を抱える不合理。「ピースバス長崎」はその現実と向き合うためにバスを走らせ兵器生産の現場を巡る。

# 晴れた日はピースバスに乗って 三菱の兵器生産現場を巡ろう — 兵器生産をしない平和都市長崎をめざして —

長崎県本部／ピースバス長崎

## 1. 市民団体・ピースバス長崎の結成

「ピースバス長崎」という市民団体は1986年に結成された。長崎大学・県教組・高教組・県庁・市役所・三菱重工長崎造船所などの労働組合の有志が中心となり、幅広く市民に呼び掛けた。直接のきっかけは、1985年に諫早中核工業団地内に「防衛機器の加工と組み立てを行う工場」が何らの反対もなく竣工したという報道だった。被爆者の山口仙二さんが国連で「ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ、ノーモアウォー、ノーモアヒバクシャ」と訴えた興奮が長崎市内にはまだ漂っていた。山口さんの訴えと長崎の兵器生産は両立しないのだ！ と多くの長崎市民が直感的にそう思った。

それでも諫早工場の正門前に立ったとき、工場内のカメラに追っかけられてあせった記憶が残っている。軍事専門家の前田哲男さんの助言ももらいながら準備を進め、長崎大学の一般教室で、参加者の多数決によって「ピースバス長崎」という名称が決まった。当時、世界を相手に活動する「ピースボート」という団体が脚光を浴びていた。それにつられてカタカナになった。

以来30年を超えてピースバスはどっこいまだ生きている。「晴れた日はピースバスに乗って」と軽口をたたきながら、「兵器生産をしない長崎」の実現を見るまではと、迷惑と言わんばかりの冷たい視線を跳ね返して、今日もまた熱がこもる。

しかし、なかなか状況は良くならない。岸田首相が切り開いた「安保3文書」はどう取り繕おうが「平和主義を捨て去る」決意だ。世界3位の軍事大国をめざす。憲法9条は無視される。「岸田は長年の平和主義を捨て去り、日本を本物の軍事パワーへ変えようとしている」（「タイム」アジア版）。

だが長崎では朗報がふたつ。ひとつは長崎港の入り口にかかった女神大橋が米艦船の長崎寄港を断念させる事態をもたらしたという。橋の上から下をゆく艦船にたとえば石ころが投げられるとそれを防ぐことができないからという話だ。もうひとつは、市内中心部にあった三菱造船幸町工場を解体し、サッカースタジアムや商業施設を造るプランが進行し始めた。幸町工場は、その門前で徐正雨（ソジョンウ）さんの強制労働（はじめ端島炭坑、のちに幸町工場）の話聞くことからピースバスを出発させた記念すべきところだった。サッカースタジアムになるとその思い出は消えるが、長崎で軍需工場がひとつ消えるのだからよしとしなければ。

おおっ！ ピースバスの平和都市長崎への願いが二件実現した！

## 2. それで何をするピースバス

被爆地で観光都市の、つまり平和がウリの長崎が、護衛艦という名前の軍艦を建造する。三菱重工と三菱電機が日本の防衛産業のトップ2社を占める。また三菱重工は国内唯一の魚雷製造会社である。ということは自衛隊が使う魚雷の全部を長崎で生産している。つまり三菱は日本トップの軍需企業であり、

その本拠地が長崎だということだ。それは今に始まったことではない。長崎の近代史の発展が三菱から始まったのだ。つまり「長崎イコール三菱」だった、石炭産出がそれを可能にした。そしてその結末が原爆被爆。

原爆被爆を受けて、「ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ、ノーモアウオー、ノーモアヒバクシャ」を掲げるようになり、戦争放棄、戦力不保持、交戦権の否認を明文化した憲法9条を「もう戦争はしない宣言・約束」と受け取った。にもかかわらず長崎の三菱が復活し、自衛隊の艦船を建造し始めた。兵器を造る長崎と兵器を造らない長崎とのせめぎあい、「戦争と平和のせめぎあい」が長崎という街の大問題になった。それがピースバス長崎旗揚げの意味だった。

37年の間に何をしたか。毎年8月9日原爆忌には爆心地公園で市民集会を開催してきた。午前中に市民集会をして午後はピースバスをするというのが定番だった。この日は、長崎市平和記念式典があり、また労働団体の原水禁大会がある。37年前、原水禁大会に出かけてピラマキをしようとしたが、断られてびっくりした。普通の市民は行くところがなかったのだ。そこで当時はまだヤブもあって未整備だった爆心地公園で青空市民集会をやることになった。集会の参加者とそうでない人との区別がなく、要するにだれでも参加できる集会となった。何年か集会届も求められなかった。8・6ヒロシマ集会に行くと「皆さんは広島には来ても長崎には来ない」と発言したら翌年から県外からの参加者が急増した。今では常連さんも増え、それなりの全国交流会となっている。原水禁運動の大先輩に推奨された集会となり、毎年再会が楽しみである。そろそろ8・9午後からのピースバスも再開したいと考えている。

### 3. 始めて長崎に来る人へ

長崎港は「鶴の港」と形容されているように、深い入り江を抱えた天然の良港だ。旅スキの友人はヨーロッパのどこの港にも負けない景観だと言う。

港の最奥部に浦上川が注ぎ込み、港はそこから東西に広がっていく。東側は、徳川幕府がキリスト教の布教阻止のためにポルトガル人を収容する島として築造した出島があり、その後の旧グラバー邸宅などかつての洋館を移設・集積したグラバー公園が位置する文字通りの観光地。西側は、稲佐山のふもとに三菱長崎造船所（正式名称は三菱重工業株式会社長崎造船所）の白亜の本社屋が建ち、その下一帯に幾つもの大きなクレーンを抱えた船台・ドックを擁する近代的造船基地。まさに特異な自然と歴史と文化に満ちた美しい港町に目を奪われてしまう。

ところが、この長崎の近現代の発展は、日本有数の軍需都市であったが故に原爆攻撃を招くという悲惨な結末を迎えてしまう。長崎は1945年8月9日を境に、反核平和を訴える使命に生きることになった。しかし被爆地長崎の平和都市への必須の転換要請にもかかわらず、非核・反核の運動をしている傍らで、三菱の兵器生産は戦前戦中のレベルを凌駕していった。こうして被爆地長崎はまた兵器生産の街になってしまったのだ。

### 4. 長崎三菱の現状

長崎における三菱重工の兵器生産現場を巡るに先立って、まずその現状を、かつてピースバス長崎の水先案内人を務めた吉田豊さん（長崎造船所OB）の、2021年3月時点の説明文書を参考に概観しよう。

#### （1） 会社組織改編

2013年10月、三菱重工社は今後の生産性向上と世界規模の社会の変化に対応する、全体の生産体制を4つの製品分野に集中合併させる「ドメイン」制への改革を始めました。長崎造船所は、これまで製作してきた商船部門（タンカー、客船など）、機械部門（ボイラーやタービン、鉄鋼構造物など）は売却または別会社化し、「宇宙・防衛」機器のみを生産する拠点地域となりました。従来、社員数が一番多かった際は17,000人でしたが、現在は1,000人ほどに急減しています。

## (2) 現在の製作物

- ① 艦艇……<長崎立神・向島地区> イージス艦、護衛艦、駆逐艦など
- ② 魚雷……<諫早地区> 長魚雷、短魚雷  
魚雷発射試験場……<長与町・堂崎地区>
- ③ ロケット姿勢制御機器……<諫早地区> (ロケット本体は名古屋で製作)
- ④ ミサイル垂直発射装置……<諫早地区>  
(イージス艦「こんごう」は、前・後部甲板で90発、発射可能)
- ⑤ 機雷探知機、機雷処分機……<諫早地区> (ホルムズ海峡で使用)
- ⑥ ソナー(音響探知機)……<諫早地区> (音波を発射し潜水艦を探知)

## (3) 三菱重工社全体

- ① 下関造船所……小型自衛艦、高速ミサイル艇、小型特殊艇
  - ② 神戸造船所……潜水艦、原子炉
  - ③ 名古屋航空宇宙システム製作所……戦闘機、対潜哨戒機、ロケット本体
  - ④ 名古屋誘導推進システム製作所……誘導兵器、航空エンジン、ミサイル発射器、  
ロケットエンジン
  - ⑤ 相模原製作所……戦車、装甲車、高射機関砲、水陸両用車、地雷探査機
  - ⑥ 横浜製作所……自衛艦の修理・改造
- ※ 政府は武器輸出に関するルールや態勢づくりが課題だといひ、三菱など企業側は、A I兵器・無人兵器など高性能兵器の開発を検討している。

## (4) 三菱の特殊性

長崎造船所に勤めた労働組合員によれば、かつて労使交渉の場において、三菱側の幹部が「三菱一社だけで戦争ができる」と言ったそう。それが単なる誇張ではなく、まさに実相を示していることが上記からも理解できるのではなからうか。また、「わが社は国家を相手に取引する会社」だとも言ったそう。市場など関係ないと言わんばかりの表現ぶりは三菱重工業という会社の本質を端的に示している。つまり、三菱重工業は兵器生産という国家プロジェクトを戦前も戦後も全く変わらず遂行する企業なのだ。その特異性を被爆地ナガサキで展開しているのは、真珠湾攻撃をした魚雷を造り、それもあって原爆の標的とされた原因と、その結果としての被爆の惨状を顧みない態度だと言わなければならない。

## (5) 海自佐世保基地を補完する役割

さて、兵器生産現地を巡る旅の始まりは東側の海岸にある松枝ふ頭。ここから長崎造船所の全景が水平に見渡せます。眼前に長崎造船所本館がそびえ立ち、その下に飽の浦岸壁、向島岸壁、立神岸壁が見える。目を凝らして対岸を眺めると硬質な感じを漂わせた鼠色の船が係留している。佐世保港を母港とする海上自衛隊佐世保地方隊の艦船だ。長崎港には常時数隻の自衛隊艦船が係留されており、修理やメンテナンスなど、佐世保基地を補完する役割が与えられていることがはっきりと見えてくる。



グラバー園から対岸を臨む

グラバー園の高台に上ってみると、対岸の状況をより立体的に見ることができる。久しぶりに「ピースバス」を走らせた4月の晴れた日には飽の浦岸壁に係留されていた艦船の右舷に「119」という番号を認めることができた。海上自衛隊のホームページによれば「あさひ」という排水量5,100トンの護衛艦だ。護衛艦という名称は日本国憲法上「戦力」を保持することができない建前になっているための呼称であって、敵艦船を沈没させる武器を搭載する駆逐艦だ。長崎造船所で建造され2018年に就航し、米

軍との共同軍事演習にも参加している。

## (6) 世界遺産の指定を受けた第3ドック

長崎港の西側に移動し、稲佐山腹のちょっと小高いところに登ると、眼下に造船所の第1～第3ドックを見渡すことができる。ドックの内部までを見ることはできないが、ここが自衛隊艦船の建造と修理を行う場所なのだ。

特に、第3ドックは、九州・山口を舞台とする「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産の指定を受けた施設のひとつとなっているが、このドックで太平洋戦争においてかの「戦艦武蔵」が建造されている。世界遺産の指定にあたってこうした侵略戦争への関わりが世界遺産としてふさわしいものなのかどうか大いに吟味検討されるべきだったと思うが、残念ながらそんな議論があったと聞いたことはない。少なくとも、日本の近代技術の発展の裏側にはアジア・太平洋諸国に対する侵略戦争があったことは明記されなければならない。

## 5. 歴史は動き変わる、ピースバスは走る

1945年8月9日原爆が投下された浦上地区には三菱兵器製作所（幸町工場）があった。昭和の始めアジア地域への侵略戦争が拡大していくにつれ、兵器製作所は幸町工場だけでは足りなくなり、大橋（現長崎大学本部キャンパス）にも兵器工場がつくられた。日米戦争の端緒となった真珠湾攻撃に使われた魚雷はここで製造されたのだ。それらの工場は原爆によって、瞬く間に廃墟となってしまったが、戦後、警察予備隊、国家保安隊が創設され、自衛隊へと変貌していくに伴って、幸町工場での兵器生産も再開された。魚雷やアスロックランチャーなどが組み立てられる工場の中は、外からはうかがい知ることができず、平和を希求する長崎の街に兵器生産工場は似合わないという声から声を上げるしかなかった。

その幸町工場の現在は（株）ジャパネットタカタが土地を購入し、現在、スポーツミュージアムが建設されつつある。平和都市長崎での兵器生産に反対する私たちの願いは、この地区に関しては図らずも叶ってしまったのだ。戦争の道具造りからスポーツの祭典場へと変わっていくのだから理想的な展開ではある。しかし、長崎に兵器生産は似合わないという主張が入れられての展開ではないだけに、喜びや感激もいまいちではある。

長崎の街での兵器生産は艦船部門だけに絞られてきているが、日本の防衛戦略の焦点が南西諸島にシフトする中、軍事面での長崎の位置づけは重くなってきている。従って、私たちは「晴れた日はピースバスに乗って」長崎の歴史と現実を学びつつ、平和への努力を続けていきたいと思っている。

ピースバス運行計画と所要時間

- 09：00～09：45 松ヶ枝埠頭（または水辺の森公園） 造船所を臨む（説明45分）  
 09：50 出発  
 10：10 三菱重工長崎造船所 水の裏門 着 バスで構内移動  
 10：15～10：55 三菱重工長崎造船所史料館 館内見学（40分） 11：00出発  
 本館前を経由して バス車内から占勝閣を臨む（バス徐行）  
 11：15 立神バス停付近下車 数分歩く  
 11：25～11：50 高台より船台・ドック見学（25分） 12：00出発  
 12：20 稲佐山駐車場 着 20～30分歩く  
 12：30～13：30 稲佐山山頂から三菱全景を臨む、そして昼食（60分） 13：30出発  
 （経由）・幸町工場が解体されサッカースタジアムに変貌中  
 13：50～14：00 三菱重工長崎兵器製作所大橋工場 跡地見学（説明20分）  
 （現長崎大学本部キャンパス、三菱長崎造船所昭和寮）  
 ・本部キャンパスを歩く  
 ・三菱兵器製作所原爆供養塔・原爆殉難者芳名碑 見学（10分）  
 14：30～15：00 三菱兵器住吉トンネル工場跡 見学（説明30分）  
 15：30 終了

※ 本コースと時間は、前泊して夕方の便で長崎を立つ事例。バスの1日貸し切り。



三菱重工業長崎造船所本館周辺地図

[https://colpospira.web.fc2.com/web/senso/19940904/img\\_01/main.gif](https://colpospira.web.fc2.com/web/senso/19940904/img_01/main.gif)